

## 5 化石宝石発掘キットをつくろう

製作動画



授業向けの内容というよりは、科学のイベントなどで使える子ども向けの教材です。化石や宝石（鉱物）を珪砂とセッコウで固めたブロックの中に入れます。固まったら、そのブロックを削り、取り出していく内容のものです。用途に応じ様々にアレンジできます。

### ○必要な道具

化石や鉱物（ブロックの大きさに収まるもの）、珪砂（今回は8号）、セッコウ、プラコップ、折り紙、割り箸、工作用ヤスリ



### ○作成方法

- 1 化石や鉱物を用意します。  
教材販売店などで購入できます。
- 2 まず、プラコップにセッコウを入れ、水で溶いていきます。この時、セッコウの量は硬さの基準となります。セッコウを入れすぎると、固くて削りにくくなりますので、何回か作ってみて、調整してみてください。水の量は、通常でセッコウを溶かすより多めがよいです。
- 3 次に水で溶かしたセッコウの中に、珪砂を入れていきます。珪砂をたくさん入れると、柔らかくなり削りやすくなりますが、うまく固まらない事もあるので、何度か試して調整してください。
- 4 混ぜ合わせたものを型に流し込みます。どんな型でも良いのですが、今回は100円ショップで販売されているトリプルケースを使います。ちょうどよい大きさで、同時に3個つくれます。
- 5 型の真ん中に化石や宝石を入れ、型をたたいていくと、沈んでいきますので、調整してください。表面を少しならしたら、1日乾燥させます。
- 6 乾燥したら、型から外します。今回はケースをたたいて取り出しています。  
これでブロックの完成です。あとはラッピングなどをすると見栄えがします。
- 7 ブロック自体は、割り箸でも削れる硬さがオススメです。小さい工作用ヤスリでもよいです。



### ○使用方法やアレンジ方法

- 水に色を付けると、ブロック自体に着色できます。
- 型を変えることで、様々な形のブロックが出来ます。